

## 第22回鶏卵・鶏肉料理コンクール開催要領

### 1 目的

若い人のアイデア料理を募集し、新たな鶏卵・鶏肉調理法を拓き、鶏卵・鶏肉の消費拡大と鶏卵肉の正しい知識についての啓蒙と普及を図ることを目的とする。

### 2 主催

- (1) 岐阜県養鶏協会
- (2) 岐阜女子大学

### 3 協賛

- (1) 奥美濃古地鶏普及推進協議会
- (2) 岐阜県飼料用米利用促進協議会

### 4 後援

- (1) 岐阜県
- (2) 一般社団法人岐阜県畜産協会
- (3) 一般社団法人日本養鶏協会

### 5 募集条件

- (1) テーマ
  - ア) 料理部門  
「新型コロナに負けない鶏卵・鶏肉料理」
  - イ) デザート部門  
「巣ごもり生活を癒してくれるデザート」
- (2) 対象
  - ア) 岐阜県内の高校生以上の学生の方。
  - イ) 料理を職業としない方。
- (3) 材料
  - ア) 主材料に岐阜県産たまご又は奥美濃古地鶏のむね肉を使用すること。
  - イ) 副材料に岐阜県産品を多く使用するように努めて下さい。ただし、12月に開催する2次審査に準備可能な食材であること。
- (4) その他  
応募作品は未発表のオリジナルであること。

### 6 募集期間

令和3年7月16日（金）～8月31日（火）

### 7 応募方法

応募用紙に記載のうえ、写真データを裏面に張り付け、応募用紙を郵送又は下記アドレスまでメールして下さい。（応募用紙は一般社団法人 岐阜県畜産協会のHPからダウンロードして下さい。）

なお、写真データはCD-Rを郵送又はメールに添付して送信下さい。データを入れた記録媒体はお返しできませんのでご了承下さい。

## 8 応募先

〒500-8385

岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉農業会館内 岐阜県養鶏協会

メールアドレス [gifusidou@gifuchikusan.jp](mailto:gifusidou@gifuchikusan.jp)

電話番号 058-201-1531 (内線2614)

FAX 058-278-0068

## 9 選考方法

### (1) 第1次審査(書類選考)

ア 期 日 令和3年9月下旬

イ 場 所 岐阜県福祉農業会館内 岐阜市下奈良2-2-1

### (2) 第2次審査(実技審査)

ア 期 日 令和3年12月4日(土)

イ 場 所 岐阜女子大学 岐阜県岐阜市太郎丸80

## 10 審査委員

区 分	氏 名	所 属
審査委員長	水野 幸子	岐阜女子大学家政学部健康栄養学科長
審査副委員長	長屋 伸人	岐阜県農政部畜産振興課長
審査委員	田中 文史	パティスリー ロワール チーフ
〃	井上ゆうが	生活協同組合コープぎふ理事
	木内 康文	一般社団法人岐阜県畜産協会専務理事
	棚橋 剛	岐阜県養鶏協会会長
	原 智寛	岐阜県養鶏協会副会長

※変更する場合がございます。

### 11 表彰対象者(料理部門及びデザート部門合わせて)

(1) グランプリ 2名(副賞:知事賞・日本養鶏協会会長賞)

(2) 優秀賞 8名程度

合計10名程度

### 12 その他

(1) 第2次審査の開催地までの交通費及び材料費(一部)は岐阜県養鶏協会が負担いたします。

(2) 入選作品は、岐阜県養鶏協会のリーフレット及び一般社団法人岐阜県畜産協会のホームページ等で公表します。

(3) 応募に伴う個人情報は、今回の目的以外では使用しません。